

年間テーマ：『共有・共感・共振・共鳴』～成長はみんなのために～



てば①社員満足②お客様満足③社会貢献を実現できます。つまり個人、会社、お客様を幸せにするという美しい花が咲きます。

この状態に持っていくべく、皆で力を合わせて目まぐるしく変化する時代を共に乗り越えてまいりましょう。一気に暑くなってきましたので、体調管理をくれぐれも宜しくお願い致します。

代表取締役社長 川口 大治

良樹細根

春秋がだいぶ短くなり、冬が過ぎたらあつという間に夏日真夏日という言葉が躍る昨今ではありますが健康あつての暮らしです。季節の変わり目でもありますのでくれぐれもお気をつけてお過ごしください。

さて皆様のお力添えをもちまして昨年度も売上・利益とも堅調に推移することができました。当社のお仕事は労働集約型と呼ばれる最たる業界であります。人あってのお仕事であります。

になります。本当にありがとうございます。

そんな当社ではありますが来年には45周年を迎えます。そこで、良い会社とは？ということ、右の図がそれに当てはまるのではないのでしょうか？良い習慣は才能を超えるということ、朝礼・親孝行・環境整備・読書・礼儀・挨拶・笑顔・感謝などごく当たり前と言われるようなものではありませんが、その一つ一つをしっかりと実践、積み重ねていくことで「人間性」が備わっていきます。

1. 良い土壌は良い習慣によって作られていきます。2. 良い土壌は良い習慣の見える方・考え方という良い根が育ちます。3. 良い根が育てば人間性という樹がしっかりと育ちます。4. 良い樹が育てば①社員満足②お客様満足③社会貢献を実現できます。



さくら・花見

皆さんは花見には行かれましたか。花見の名所だったり、ご自宅の近くだったり、一歩外に出ればいたる所に桜が咲いていると思います。

今年は昨年に比べて晴れた日もあったので、とても美しい状態でみるのができたように思えます。

私自身、近場の桜を見に行くと素直に感じたことなのですが、とても美しく幸せだなと感じました。今世の中も、自身も先行きの見えない不安や焦りみたいなものに縛られて何が幸せなのか分からなくなっているように感じます。

そんな中、桜を見て思ったのが、海外の人たちが高い費用を出してまでこの桜だけを見に来る程、日本の桜はとて美しく価値のあるものだということです。桜はとて美しく価値のあるものだとあらためて感じましたし、そんな価値ある桜を毎年あたりにのように咲く様子を見ていると思うととても幸せなことです。

だし、日本に生まれてよかったと思います。もちろん、豊かな生活、物質的に満たされることも大切なことです。でも、ちょっとしたことも当たり前の幸せは意外とその中にあるものだと思います。

皆さんもちよつと疲れたり不安になった時、身近な当たり前のもの、目を向けてみると意外な気づきがあるかもしれませんね。また来年も美しい桜が咲くことを願います。

そして、体調を崩しやすいですが、どうぞ皆さんご自愛ください。年を重ねるとまた来年の桜が元気に見えるかなと感じてしまいます。

多摩事業所 大竹庸介

AI時代における今後の社会とは・

現代は社会が猛烈なスピードで発展し、人間が社会に追いつくのが大変な時代になりつつあります。そんな中でここ最近で新聞やニュースで目にしない日はないAIについて今一度考えてみましょう。AIとは人工知能の略で、簡単に言えば人間と同じように考えたり、行動したりするものを指します。ロボットのようない機械をイメージできます。日本のような今後少子高齢化が進展する国にとっては人手不足解消のためAIを搭載した機器が活躍することは間違いありません。しかし、何でもかんでも機会に頼ってしまうと、人間本来の尊厳が失われてしまうような危機感を抱かざるを得ません。

例えば、最近のファミリレストランでは、ロボットが食事を運び、会計もキャッシュレスで機械がしゃべります。すべて機械化される社会は本当に豊かといえるのでしょうか。私は店員さんが食事を運んでくれたり、会計後の「ごちそうさま」「ありがとう」という一言が言える風土が好きです。ロボットにしゃべることができるのは味気ない気がします。技術の発展は世の中を便利にしますが、同時に人間のぬくもりを奪ってしまいう危険性もあります。看護師さんが全員ロボットなんて考えられますか？ 今後の社会は人とAIは上手に共存する関係を築かれることを祈るばかりです。

関東事業部 西富裕一



第44回社内木鶏会

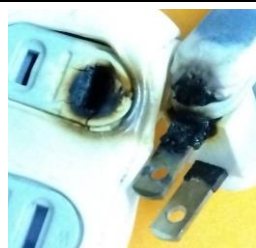
今回の特集は「人間における運の研究」です。松下幸之助氏が「人間9割は自分ではどうにもならない運命で、喜んで受け入れると運命がよくなる」と与えられた環境で不平不満を言わず、その中で精一杯努力を重ねていくことが大切とのこと。稲盛和夫氏も苦難に遭っても嘆かず腐らず恨まらず愚痴をこぼさず、ひたすら前を向いて努力を続けること、自分を成長させるためにこの苦難があるのだと耐え、与えられた苦難に感謝することが運命を高める心構えと説かれています。



大事を成した人は、人生の折節に心を高めるべく工夫努力をした人であったことをお二人の言葉が教えてくれています。栗山元監督は「二人ひとりが自分の仕事をやり尽くした時、神さまが応援してくれる」と語っています。故・米長邦雄名人は幸運の女神は謙虚さと笑いが好きで、そういう人に女神がほえむと言われました。皆さんは運がいい、悪いですか。平素の行いが大切です。

事業統括 津幡哲也

延長コード火災注意



本社にて延長コードが燃える寸前になりました。原因はタコ足配線でしたが、電気ストーブ一台で延長コードの8割の容量を使ってしまうと、埃に気を付け、使わないう時は線を抜く、使うなら直接壁に差すなど火事にならないよう気を付けて下さい。

管理事業部 齋藤

4月に誕生日を迎えられた皆様です

お誕生日おめでとうございませう。素敵なお誕生日をお迎えください。

◇気になる言葉
人生においては何事も偶然である。しかしまた人生においては何事も必然である。このような人生を私たちは運命と称している。

◇三木清さんの言葉

無災害記録 98日 (4月20日現在)